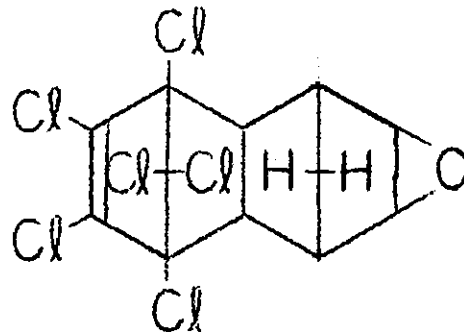


分 解 度 試 験 報 告 書

1 試 料 名 エンドリン
(試料番号 K-636)

分 子 式 $C_{12}H_8Cl_6O$

構 造 式



同 定 赤外分光光度計 (付図-4 参照)

性 状 外 観 淡黄白色結晶

融 点 245 °C

純 度 95 % (一級試薬使用)

溶解性 対水—1 ppm 以下

対アセトン, ベンゼン, クロロホルム

— 1,000 ppm 以上可溶

2 試 験 期 間 昭和55年7月23日～昭和55年9月18日

3 試験方法及び条件

環保業第 5 号 }
薬 発 第 615 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
49 基局第 392 号 }

3.1 試験条件

(a) 生分解試験条件

- (1) 微生物源 : 標準活性汚泥 30 ppm
- (2) 供試物質濃度 : 100 ppm
- (3) 試験期間 : 14日間

(b) 試験装置

閉鎖系酸素消費量測定装置 標準型

(c) 試料の採取

供試物質は固体のため、天秤で30.0 mg 精秤し、各培養瓶に添加した。

(d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況	pH
仕込時	水に溶けずに底に沈んだ	—
途 中	同 上	—
終了時	試料は細かく分散したままだった	—

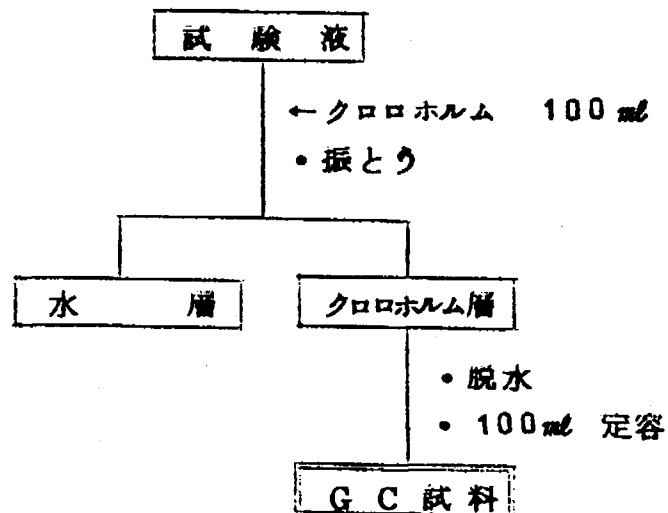
3.2 直接定量分析

(a) 使用分析機器及び条件

ガスクロマトグラフ

型 式	日立 163
検 出 器	F I D
カ ラ ム	3 mm ϕ \times 3 m ガラス
固 定 相	
液 相	2% OV-101
担 体	クロモソルブW
カラム温度	250 $^{\circ}$ C
キャリアガス	N ₂

(b) 分析試料の前処理



4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	
G C による 結 果	1	2	1

7 日目のアニリンの分解度 61%

以 上